

# Concert Romantique et Comique -10

2016年 4月3日(日) 19:00開演 入場料: 3000円

会場：西武池袋線大泉学園駅直結 ゆめりあホール (TEL: 03-5947-2351)

\*\*人は誰だってロマンティックで居たいもの。 そんな人も他人から見ればかなりコミック。 \*\*

## O mon bel inconnu 未だ見ぬひとよ

(レナルド・アーン作曲 オペレッタ)

原作/サーシャ・ギトリ 日本語台本・日本語字幕/三橋洋子 ピアノ/石川真帆

今回は、コンセール・ロマンティック・エ・コミック10回目を記念して、レナルド・アーン作曲のオペレッタをお楽しみ頂きます！ 舞台は1930年代のパリ 帽子屋の店主 プロスペールは日々の退屈を紛らすため、雑誌に文通相手募集の広告を出す。返事は131通！ しかし 其中に見覚えのある封筒が2通・・・波乱の幕開けとなった！



**プロスペール・オベルタン**  
(村田健司) 48歳  
パリの帽子店経営者。  
帽子の商売30年のベテラン。



**アントワネット・オベルタン**  
(←三橋洋子) 39歳  
プロスペールの妻  
19歳で見合い結婚をする。



**マリー・アンヌ・オベルタン**  
(森下奈美→) 19歳。  
オベルタン家のひとり娘。  
生真面目な性格ながら  
密かに婚活中。



**フェリシー**(丸山美樹) 25歳。  
オベルタン家の女中。  
玉の輿を狙って婚活中。



**イラリオン・ラリュメット**  
(←青地英幸) 41歳。  
プロスペールの親友。  
生まれつきのろうあ者。  
切手収集家。



**グザヴィエ・ティニャルドン**  
(←仲俣 聡) 54歳。  
帽子店の店員。 真面目に勤めているのに  
なぜか 皆から邪魔者扱い。



**ジャン・ポール**  
(村田健司、2役目)  
22歳の学生。理由あって  
熟女のお尻を狙っている。  
イスラム教徒。  
お金持ちのボンボン。



**ムシュー・ヴィクトール**(仲俣 聡、2役目)  
49歳。 独身。  
サン・ジャン・ド・リューズの別荘のオーナー。

(PHOTO: Setsuko Hara コンセール・ア・ラ・メゾン-9より)



お問合せ先: アトリエ・デュ・シャン

〒178-0063 練馬区東大泉 3-29-20

アトリエ・デュ・シャン 代表: 村田健司

TEL/FAX: 03-5387-0977

Email: [info@atelier-d-c.com](mailto:info@atelier-d-c.com) hp: [www.atelier-d-c.com](http://www.atelier-d-c.com)



結婚生活も20年続けば、何かと割り切れなさが表面に現れるもの・・・

- パパ 「問題がないということが 幸せとは限らない！」  
 ママ 「恋を知らずに19歳で結婚。 それから20年、女を諦めきれない。」  
 娘 「とにかく恋がしたいし、結婚もしたい！真面目に考えているのに・・・」  
 店員 「なんで私は いつも 邪魔者なのか…？」  
 女中 「戯れの恋はもうおしまい！ 輝く未来が待ってるの。玉の輿を狙うわ！」  
 パパの親友 「一生筆談で過ごすのか？ ろうあを治す手立てはないのか？」  
 大家 「寂しい独身生活 広すぎる別荘を管理する生活・・・」  
 客J・P 「熟女の〇〇に触って、モテる男になりたい！」

こんな人たちが引き起こすありそうでなさそうなお話です！皆様のお越しをお待ちしております！

## コンセール・ロマンティック・エ・コミックとは？

2007年2月「ロマンチックでコミカルな楽しいコンサート」をキャッチフレーズに、始めたコンサートシリーズ。 主催はアトリエ・デュ・シャン。 解説付き、字幕付きで、分かりやすいコンサートをモットーとしています。

**第1回目 「愛のかたち」** 3か月 1年 10年の愛のかたち 失恋 道ならぬ恋など、それぞれのテーマに沿った歌曲と、メロディ「テレフォン」をお楽しみいただきました。

**第2回目 「パリへの旅」** 田舎にはもうウンザリ、パリへと上京するオジサンのストーリーに沿ったプーランクの歌曲、モノオペラ「人の声」、フランス音楽ヒットソングをお楽しみいただきました。

**第3回目 「ローズ・ダムール (バラは恋の花)」** メッセージ「ムシュー・ポーケール」恋の花バラを巡って、イギリスの社交界で繰り広げられる恋のお話。 「花」や「バラ」をテーマにした歌曲、シャンソンをお楽しみいただきました。

**第4回目 「ボン・ヴォヤージュ」** メッセージ「クー・ドゥ・ルリ」戦艦モンテスキュー号を舞台に繰り広げられるオペレッタ。 世界を舞台にしたフランス歌曲をお楽しみいただきました。

**第5回目 「Nuit et Jour…」** (夜と昼) 夕方から始まり夜中、そして明け方。 それぞれの時間を追ったフランス歌曲、メッセージ「ヴェロニク」一人のフィアンセが大活躍する一日のお話をお楽しみいただきました。

**第6回目 「Poulenc..Poulenc? Poulenc!!」** プーランクって誰？

小象ババールの物語、モノオペラ「人の声」、色々な歌曲をお楽しみいただきました。

**第7回目 「キャンドル・ナイト」** メッセージ「フォルテニオ」ろうそく立て、すなわち見せかけの恋人のお話、クリスマス・ソングをお楽しみいただきました。

**第8回目 「メッセージ・コネクション」** メッセージと縁のある作曲家の作品から メッセージの人間像に迫りました。 後半は「シプリアンはお役御免」をお楽しみいただきました。

**第9回目 「ベル・エポック」** 1800年末から1900年初めの古き良きフランスの音楽をお楽しみいただきました。 後半は「可愛い郵便局長」をお楽しみいただきました。



**アトリエ・デュ・シャン (歌の工房) 主宰： 村田健司 (バリトン・レジェ)**

東京藝術大学声楽科卒業、フランス政府給費留学生としてパリ音楽院に留学。 中山悌一、古沢淑子、疋田生次郎、ジャック・ジャンセン、カミーユ・モラーヌに師事。 1984年 文化庁芸術祭優秀賞 受賞 二期会会員。

フランス人と日本人が共有する豊かな感性にスポットを当て、フランス音楽を楽しみながら言葉の壁を乗り越えることをモットーに指導、音楽活動をしている。

ゆめりあホールでは、アトリエ・デュ・シャンのメンバーによる、フランス・オペラ・ハイライトのコンサート「アール・リリック」や、メッセージのオペレッタなど、パリの粋なオペレッタを上演する「テアトル・オペレッタ・フランセーズ」などを毎年上演している。